学校番号	T3010

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１（日本文教出版）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

作品制作と鑑賞活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を養います。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようになる。

【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようになる。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を考え、発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	鑑賞・模写	作家・作品研究 ・教科書に掲載の作品から１点選び、模写 ・表現の特徴や感じたことを、文章とイラストでワークシートに表現	a:作品の特徴を的確にとらえて表現している。 b:多彩な美術表現に関心を持ち美術の歴史、文化について理解しようとしている。 b:伝わりやすいように、デザイン・文章を創意工夫している。 c:主体的に取り組んでいる。	・ワークシート ・授業への取り組み	・ワークシート ・授業への取り組み	・ワークシート ・授業への取り組み
	映像	コマ撮りアニメーション ・粘土で作成した立体を少しずつ変形させながらコマ撮りして動画で表現	a:機器を適切に使用して撮影し、効果的に編集して表現している。 b:発想・立体製作・照明・構図・構成等を創意工夫して表現している。 c:主体的に取り組んでいる。	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み
2学期	デザイン	レタリング基礎 ・フォントの種類と構造を学習 ・レタリングの描画	a:フォントの特徴とその構造、効果を理解している a:バランスと統一感のある表現ができている。美しく描画・着色できている b:レタリング・色彩が調和し、意図したイメージを表現できている。 c:主体的に取り組んでいる。	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み
	立体	キャラクター造形 ・オリジナルのキャラクターを設定し、樹脂粘土で立体表現する。	a:樹脂粘土の特性を理解し効果的に表現している。 b:独自の主題を生成し、場面設定やポーズ、色彩等を創意工夫して表現している。 c:主体的に取り組んでいる。	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み
3学期	デザイン	マーク・ロゴタイプのデザイン ・自分を表すマーク・ロゴタイプをデザインする。	a:色彩・構図を工夫して、意図をわかりやすく表現できている。美しく描画できている b:独自の視点で構想し、創意工夫して、魅力的にデザインできている。 c:主体的に取り組んでいる。	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み	・作品 ・ワークシート ・アイデアスケッチ ・授業への取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度